

サービス評価結果報告書

中津市福祉部介護長寿課 あて

提出日:令和 5年 5月 17日

サービス種別 (該当に○)	定期巡回・随時対応型訪問介護看護		
	小規模多機能型居宅介護		介護予防小規模多機能型居宅介護
	看護小規模多機能型居宅介護		
	○ (介護予防)認知症対応型共同生活介護		
事業所番号	4490300250		
事業所名	グループホーム さわらび		
法人名	社会福祉法人 聖信会		
代表者名	理事長 古川信房		
事業所所在地	(〒 879-0103) 大分県中津市大字植野 1278 番地 1		
担当者名	野依 宇佐美		
連絡先	電話	0979-33-1100	mail grouphome1@sawarabiansy.or.jp
	FAX	0979-33-1110	

以下のとおり、資料を添えて提出します。

運営推進会議等での評価 実施日	令和 5年 3月 31日
-----------------	--------------

「※要提出」の書類を添付します。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護	
<input type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙1) 自己評価・外部評価 評価表……………公表

小規模多機能型居宅介護(介護予防含む)	
	・(別紙2-1) スタッフ個別評価……………事業所にて保管
<input type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙2-2) 事業所自己評価……………公表
	・(別紙2-3) 地域からの評価……………事業所にて保管
<input type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙2-4) サービス評価総括表……………公表

看護小規模多機能型居宅介護	
	・(別紙3-1) 従業者等自己評価……………事業所にて保管
	・(別紙3-2) 事業所自己評価……………事業所にて保管
<input type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙3-3) 運営推進会議における評価……………公表

(介護予防)認知症対応型共同生活介護	
<input checked="" type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙2-2) 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール……………公表

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念はタイムカード前に掲示しており、職員全員で共有し、意識して取り組むようにしています。定期的に振り返る機会を持ち、実践に繋ぐように務めています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が、地域の行事等への参加や交流の場が持てない状況でしたが、地域の美容室の方に施設内でカットをしていただく事で、交流が持て、また、グループホームを理解していただく為に公民館での説明会を行うことができた事で、少しずつ交流ができるようになっていきます。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	初年度運営推進会議への外部評価に取り組むことができ、書面や電話で意見を伺えた事で、そこでの意見をサービス向上に活かせるようにしています。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃より、市の担当者とは連絡を取り、事業所の方針や運営、現場の実情を伝え、直面している課題等の解決のため、共に話し合い、共に取り組んでいます。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年4回の身体拘束適正化検討委員会を実施し、職員が、「どんなことがあっても拘束は行わない」という姿勢を持ち、安全を確認しつつ自由な暮らしを、支援するように取り組んでいます。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会や研修に参加できなかった人へのフォローの仕組みがあると良いと思います。 (すでにあるかもしれませんが、、、) ※回覧にて全職員に確認してもらうようにしている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員が中心となり、定期的な研修を行っています。職員全員で虐待の徹底防止に努め、虐待を見逃ごさないよう常日頃から、注意を払い、日頃のケアを振り返る機会を持ち、防止に努めています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会や研修に参加できなかった人へのフォローの仕組みがあると良いと思います。 (すでにあるかもしれませんが、、、) ※回覧にて全職員に確認してもらうようにしている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を	A. 十分にできている B. ほぼできている	日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持つようにしています。また、現在、成年後見制度を利用さ			

		持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	れている方もおられます。今後も制度を学び、十分に活用できるよう支援していきます。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前にグループホームの役割や契約内容について十分な説明を行い、同意を得ています。また、法の改正や金額等契約内容等の変更があれば、その都度説明を行い、承諾を得、理解、納得を図っています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	苦情・相談の窓口の設置があり、気軽に話せる関係作りが心がけ、ご家族からの意見や要望が出しやすい環境・信頼関係を作り、それらを運営に反映しています。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	苦情相談の方法や連絡先等が分かるものが明記してあるかどうか自己評価されてみてください。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者や管理者は、運営について、職員が意見や提案等が発言しやすい環境や信頼関係を作り、職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映できるようにしています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は、管理者や職員個々の努力や評価、勤務希望等、発言できる体制を整備し、職員が向上心を持って働ける、職場環境や条件の整備に努めています。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も継続して取り組まれてください。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は、管理者や職員個々の質の向上を目指し、各自の立場、経験年数や習熟度の段階に応じた学びができるように、施設内外の研修への参加ができる環境作りを務め、職員を育てる取り組みを行っています。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己評価がやや低めです。少し取り組みが必要かもしれません。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は中津市グループホーム連絡会(1/3ヶ月)で同業者と意見、情報交換等を行い、その情報を必要に応じ、職員と共有しサービスの質の向上に努めています。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活を送る上での心配事や困り事に耳を傾け、本人の心配事や困りごとを職員間で情報共有を行い、介護される一方の立場に置かないように、暮らしを共に行う者同士の関係作りを行っています。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ過の中、玄関でのガラス越し面会や電話面会等行う事で、馴染みの人との関係が、途切れないよう支援に努めています。			
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いを、話の中で汲み取れるよう職員が、一人ひとりの話を傾聴する姿勢の大切さを共有し、本人の意向の把握に務めています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族の要望、状態の変化等、担当職員の気づきや意見、また、専門職からのアドバイス等、介護計画に反映し、状況に合った介護計画を作成しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	情報共有できていることがわかります。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者個人を身近で支える職員しか、知りえない状況の変化や気づきを随時、申し送り職員間で共有し、日々の実践や介護計画の見直しに活かしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	実施できていることがわかります。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関や訪問歯科、看護等の多角的な視点から、助言、指導を受け、その時々ニーズに応じて、多様な支援を行うようにしています。また、家族の状況に対して、柔軟に対応しています。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の美容室や移動図書館、また、訪問歯科、主治医の往診等利用し、本人が安全で豊かな暮らしを楽しむことができるように支援しています。			

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	主治医は本人及び家族の希望で決めています。主治医の往診や協力医療機関の往診により体調の変化等、早めに相談でき、対応ができています。他科受診や突発的な受診は主治医や家族と相談し対応しています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時は管理者及び看護師が付き添いを行い、本人の生活状況や既往歴等伝えていきます。入院時に必要な情報を個人ファイルにまとめ、速やかに情報提供できるようにしています。また、早期の退院ができるように入院中の情報交換を行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特になし。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時より、事業所としての対応、方針等は家族や本人に説明、了解を受けています。重度化又、要介護3の交付時には終末期の在り方として、特養の申し込みを提案させていただき、ご家族と方針を共有し、支援を行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特になし。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は、急変や事故発生には、緊急時対応マニュアルに添った行動が取れるよう備えています。実際の場面で活かせるよう施設内での研修を定期的に行っています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回、職員全員参加の防災訓練を実施しています。また、昼間と夜間での防災訓練を想定して実施しています。法人では災害時の備品や食料・飲水等常備できています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訓練に参加できなかった職員への伝達ができる仕組みがあると良いと思います。 (全員参加は難しいと思うので) 事業所と地域は日頃から密に連携し災害対策に備えたい。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者、一人ひとりの誇りを大切に、丁寧な言葉使いを心がけており、プライバシー確保に対しても配慮した対応を行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	実施できている。

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員側の決まりや都合を優先することなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、これまでの暮らし方を大切に、その方のペースに合わせた過ごし方を、その方の希望にそって支援を行っています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誕生日にはケーキを準備し、行事食はもちろん、レクリエーションの一環としてホットケーキ作り、月見団子作りなど利用者の能力に合わせ、一緒に作れるように工夫し、食事が楽しめるように支援しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特になし。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1日全体を通し、必要な食事・水分量を記録し、職員間で共有しています。食事・水分量の低下時には、原因・状況確認を行い、多職種と連携し柔軟に対応しています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後の口腔ケアの声掛け・見守り・支援の実施。夜間義歯洗浄を習慣とし、清潔保持を行っています。必要に応じ、歯科の訪問診療を受けることもできます。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特になし。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人ひとりの排泄パターンや習慣を理解し、日中はトイレで排泄が行えるように支援しています。排便も自然排便が行える様に、一人ひとりの習慣や個々に合った運動を行うように支援しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特になし。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週毎に午前・午後の時間帯での入浴を実施。一人ひとりの意向を第一に、くつろいだ気分で入浴できるよう、会話しながら楽しく入浴できるように支援しています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの生活習慣や活動状況等、職員間で共有し、その日の状況に応じ、休息が必要であれば、休息が取れるよう配慮しています。個々の状況に合わせた入眠を促しています。			

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりの内服薬を把握し、飲み忘れや誤薬を防ぐ工夫を行っています。個々の内服薬点検シートを活用し、服薬変更時や臨時薬等の情報を職員間で共有しています。また、記録等残し、確実な服薬管理に努めています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	色々と工夫されており良いと思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりの生活歴や能力に応じた、できる事に取り組めるよう、環境作りを行っています。個々のできる事に差があるため、個々での楽しみや気分転換等の支援にも配慮しています。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ過の中、外出制限あるため、戸外への外出は実施できていませんが、天候の良い日、一人ひとりの体調に合わせ、敷地内の散歩を行ったりしています。去年はコスモドライブに出かけたりと少人数での外出支援を行っています。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じてお金を所持したり、使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お金を持ちたいという希望の方には、ご家族と相談し、金額を決めて所持していただきます。以前は買い物同行で外出もできましたが、コロナ過の中、難しい状況です。個々の好みの菓子や飲み物等買い物代行を行う事で楽しんでいただけるように支援しています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族の希望にて、本人に携帯電話を持たせたいとの意向時には、持っています。(現在は2名)また、電話の取次ぎも支援しています。そのほか、家族や知人のお手紙もあるため、お渡しし、一緒にお返事の作成を行い、お出しします。また、キーパーソン以外の方へも、希望されれば、日常の写真をお便りと一緒に送付する事も行っています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	玄関は季節に合わせ、装飾品を交換するなど工夫しています。本年度は、コロナ過の折、お参りは難しい状況のため、玄関に神社を手作りし、おみくじやお賽銭箱を設置し、個々でお参りをして頂き、		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特になし。

		慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている		季節の行事として楽しんで頂きました。今後も創意工夫し、季節の空間作りに務めます。			
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の思い、願い、日々の過ごし方はそれぞれに違いがあるため、一人ひとりに寄り添い、その人の思い、願い、過ごし方の意向に沿った暮らしができるように支援しています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の生活歴や家族関係、これまでの習慣、趣味等の情報を理解し、共有したうえでケアや支援を受けることができるように支援しています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の病歴、健康状態、医療面、安全面、環境面等把握し、本人の状況に沿ったケア・支援を受けることができるように支援しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特になし。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のペースで、これまでの暮らしの習慣に沿った生活ができるように支援しています。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のなじみのものや、大切にしているものを、自室で日常的に感じたり、触れたりすることができるように支援しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特になし。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の意向や希望が伝えられない方もおられますが、日常的なレク活動としてドライブや敷地内の散歩等声掛けし参加できるように支援しています。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新聞や広告でのごみ箱折りや新聞紙折りなど行える人には、役割として楽しく行えるように一緒に会話しながら作業したり、食器拭き、洗濯物のたたみなども雑談しながら、楽しみごと			

				として、一緒に行えるように支援しています。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴を楽しみにしている方、レクリエーションの歌を歌う事や色塗りを得意とする方、人それぞれ暮らしの中で生き生きと過ごす事に違いは、ありますが、一人ひとりの暮らしの中で活動できるように支援しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	活動の場面を写真等に残し、地域の方や家族等に公開できると良いと思います。 ※月に1回お便りを作成し、月の出来事や写真、作品等を入れてご家族に郵送しています。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩に出かけたりすることで、犬の散歩をされている方と、挨拶を交わす程度の交流ですが、少しずつ交流することができつつあります。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設の生活に慣れ親しむ事で、職員や地域の方々と親しみを感じ、安心した日々をおくることができています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの様子をみながら、今後は外部との交流の機会を持たれてください。